

平成22年度 事業報告

平成23年5月28日

公益社団法人 日本鑄造工学会

平成22年度 事業報告 (本部)

1. 役員及び代議員に関する事項 (定款第14条)

1) 役員及び代議員の選任

平成22年5月22日開催の通常総会において、下記のとおり平成22、23年度の理事・監事及び代議員が就任した。

(1) 理事及び監事 (敬称略)

理事 (30名)

麻生 節夫	秋田大学
糸藤 春喜	(株)宇部スチール
井田 雅也	日野自動車(株)
入澤 毅	大阪産業大学
大澤 嘉昭	(独)物質・材料研究機構
菅野 利猛	(株)木村铸造所
金森 敬	KANAMORI SYSTEM Inc.
神戸 洋史	日産自動車(株)
木口 昭二	近畿大学
小西 正明	広島県技術アドバイザー
笹栗 信也	久留米工業高等専門学校
里達 雄	東京工業大学
佐藤 健二	(独)東京都産業技術研究センター
渋谷 慎一郎	高周波铸造(株)
杉本 繁利	アイシン高丘(株)
高田 洋吉	日之出水道機器(株)
辻川 正人	大阪府立大学
恒川 好樹	豊田工業大学
寺嶋 一彦	豊橋技術科学大学
鳥越 猛	(株)クボタ
西直 美	(株)日本ダイカスト協会
橋本 邦弘	新東工業(株)
橋本 義雄	コマツキヤステックス(株)
早川 保	(株)日本製鋼所
平塚 貞人	岩手大学
水野 慎也	トヨタ自動車(株)
三輪 謙治	(独)産業技術総合研究所
桃野 正	室蘭工業大学
山浦 秀樹	日立金属(株)
山田 聡	(株)アイメタルテクノロジー

監事2名

角田 悦啓	(株)日本铸造協会
笹谷 純子	(株)素材センター

(2) 会長及び副会長

理事の互選により会長に恒川好樹君を選任、副会長は会長の指名により里達雄君と杉本繁利君に依頼し、それぞれ就任した。

(3) 代議員 (200名)

嶋田秀一君他199名の選任結果が報告された。(氏名略)

2) 代議員選挙

選挙日 平成23年2月28日

公益法人認定申請のための定款変更案の変更に伴い、公益認定後の代議員選挙を実施し、200名を選出した。(氏名掲載)

3) 役員会・監事会 (出席者数は委任状を含む)

役員会	開催日	出席者数	議案件数
理事会	平成22年5月22日	30名	8件
〃	平成22年6月24日	30名	12件
〃	平成22年10月2日	30名	10件
〃	平成22年11月25日	30名	11件
〃	平成23年1月27日	30名	14件
〃	平成23年3月24日	27名	12件
監事会	平成22年4月26日	5名	4件

2. 総会に関する事項 (定款第27条)

(1) 平成22年度通常総会

日時 平成22年5月22日 15:40~17:00

場所 近畿大学 東大阪キャンパス

(大阪府東大阪市小若江3-4-1)

出席者 176名 (委任状を含む)

付議事項	(1) 平成21年度事業
	(2) 平成21年度収支決算
	(3) 平成22年度事業計画
	(4) 平成22年度収支予算
	(5) 平成22、23年度役員選任
	(6) 名誉会員推薦の件
	(7) 平成20年度貸借対照表総括表科目修正
	(8) 新公益法人申請・定款変更案 (以上8件、いづれも可決)
報告事項	(1) 平成22、23年度代議員選任報告
	(2) 平成22、23年度会長選任報告
	(3) 平成22、23年度新東奨学生選考報告
	(4) 平成22年度「若手研究奨励基金授与者」報告

(2) 臨時総会

日時 平成23年2月18日 13:00~13:30

場所 社団法人日本铸造工学会 会議室

出席者 168名 (書面表決者164名を含む)

議案 公益法人認定申請に関する定款変更案の変更について

3. 表彰・奨励に関する事項 (定款第5条一(4))

1) 表彰 平成22年度各賞の受賞者は次のとおり。

(敬称略)

(1) 日本铸造工学会大賞

- ・岡本 平,
- ・幡掛大輔

- (2) 優秀論文賞 ・ 薫 樹新, 岩田 靖, 杉山義雄, 岩堀弘昭,
論文賞 ・ 田賀佳奈子, 福井雄太, 恒川好樹, 奥宮正洋
・ 高森 晋, 青柳岳史, 向井敏司, 木村 隆, 大澤嘉昭
・ 津村 治, 富樫大祐, 成田英記, 沖野美佐雄, 宮内哲次
・ 増田翔太郎, 戸田裕之, 青山俊三, 折井 晋, 植田将志, 小林正和
- (3) クボタ賞 ・ 杉浦泰夫
- (4) 飯高賞 ・ 三輪謙治
・ 米田博幸
- (5) 功労賞 ・ 竹花奎一・大塚公輝・恒川好樹
・ 芝 重和・佐野弘明・辻村太郎
・ 木口昭二
- (6) 技術賞 ・ 渡辺利隆, 石井和夫, 山田 享
・ 伊藤光男, 松本 誠, 来栖直樹
・ 浅沼 進, 上久保佳則, 蒲澤知英
・ 平野春好, 山下 貴, 岩堀弘昭
・ 野田 俊, 谷口浩平, 福田 勝
- (7) 網谷賞 ・ 山口和繁・岡元正樹・大山 孝
・ 島村智也・相澤 聡
- (8) 豊田賞 ・ 浅井宏一, 大杉泰夫, 八下田健次
・ 長沢聖一, 大田博巳
・ 中本光二, 堤 親平, 山瀬真司
- (9) 日下賞 ・ 野田善之・藤野知樹・丸山 徹
- 2) 奨励
- (1) 平成 22, 23 年度日本鑄造工学会新東工業奨学金支給学生は, 次の1名とした。
鄭 素娟君 (秋田大学大学院)
- (2) 平成 22 年度に鑄造関連に就職した大学等の卒業予定者 49 名に「奨励賞」授与した。
- (3) 平成 22 年度「若手研究奨励基金」授与者は 5 名とした。
4. 登記に関する事項
役員の変更, 財務関連事項に関する登記を東京法務局に申請し, 平成 22 年 6 月 28 日付けで登記を完了した。
5. 主務官庁指示に関する事項 (定款第 42 条及び第 43 条)
- 5.1 文部科学省の指示により, 下記のとおり文部科学大臣あてに報告書を提出した。
- 1) 平成 21 年度事業報告書及び収支決算書
平成 22 年 6 月 30 日
- 2) 理事, 監事変更など登記簿変更届け
平成 22 年 6 月 30 日
- 5.2 公益法人認定申請を実施した。
- 1) 公益法人認定申請
平成 22 年 12 月 8 日
- 2) 公益法人認定書受領
平成 23 年 3 月 25 日
- 3) 「公益社団法人日本鑄造工学会」登記
平成 23 年 4 月 1 日
6. 全国講演大会 (定款第 5 条一(2))
- (1) 第 156 回全国講演大会並びに諸行事に関する事項
日 程 平成 22 年 5 月 22, 23, 24 日
場 所 近畿大学 東大阪キャンパス
参加者 633 名
- 1) 研究論文発表 122 件
- 2) 優秀論文賞受賞記念講演
- (1) 豊田中央研究所 董 樹新君
「ADC12 アルミニウム合金ダイカストの低温割れ発生クライテリオン」
- (2) 豊田工業大学 田賀佳奈子君
「超音波キャビテーションによる Al-18mass%Si 合金での非平衡 α -Al 固溶体の晶出」
- 3) 論文賞受賞記念講演
- (1) (独)物質材料研究機構 高森晋君
「アルミニウム鑄鉄の高温酸化における表面と内部の組織変化」
- (2) 日本製鋼所 富樫大祐君
「球状黒鉛鑄鉄の外ひげに及ぼす人工砂の熱膨張率の影響」
- (3) 豊橋技術科学大学 戸田裕之君
「熱処理したアルミニウム合金ダイカストで新たに見つかった鑄肌欠陥とその疲労特性への影響」
- 4) YFE 大会
- (1) 講演会 参加者 50 名
(招待講演 1 件, 新東工業奨励学生講演 1 件, 日下賞講演 2 件)
- (2) 鑄物教室 参加者 118 名
- 5) 工場見学 4 班 116 名
- 1 班 (株)クボタ枚方製造所, 枚方市立旧田中家鑄物民俗資料館, 日本カタン(株)
- 2 班 山川産業(株), (株)クボタ教育センター, (株)三共合金鑄造所
- 3 班 虹技(株), (株)神戸製鋼所鑄鍛鋼工場
- 4 班 (株)栗本鐵工所加賀屋工場, 三菱伸銅(株), 三宝製作所
- 6) 展示会
テーマ「地球環境・世代に繋げるモノづくり」による展示とPR会の開催
出店企業 30 社
- 7) エクスカーション 参加者 22 名
- 8) 懇親会 参加者 400 名 (シェラトン都ホテル大阪)

(2) 第157回全国講演大会並びに諸行事に関する事項

(日本鑄造協会平成22年度秋季大会との合同大会)

日程 平成22年10月2, 3, 4日

場所 北海道大学(札幌市)

参加者 540名

1) 研究論文発表 138件

(技術賞, 豊田賞受賞記念講演含む)

2) 技術賞受賞記念講演

(1) 楠渡辺鑄造所 石井和夫君

「プリハードン鑄鉄・鑄鋼の開発と応用」

(2) 伊藤鉄工(株) 松本 誠君

「薄肉軽量球状黒鉛鑄鉄製厨房器具の開発」

(3) 榊浅沼技研 上久保佳則君

「差圧鑄造法によるアルミニウム砂型鑄物のピンホールフリー化技術の開発」

(4) 榊豊田自動織機 山下 貴君

「鑄物の鑄型割れベニング欠陥予測技術の開発」

(5) 榊神戸製鋼所 野田 俊君

「高純度銑鉄鑄物用新材料の開発及び実用化」

3) 豊田賞記念講演

(1) 日産自動車(株) 浅井宏一君

「高真空ダイカスト法による自動車車体用大型薄肉高延性部品の開発」

(2) 東海精機(株) 太田博巳君

「酸素雰囲気ダイカスト法の耐圧部品薄肉カバー類への適用」

(3) 榊栗本鐵工所 堤 親平君

「キューボラにおける鑄物用コークス代替燃料の開発」

4) 日本鑄造協会(工学部 本館2階B21室)

特別講演2件, 基調講演1件, 精密鑄造技術委員会招待講演1件, 経営部会活動報告, 技術講演2件

5) 工場見学 2班 38名

1班 中止

2班 (株)日邦バルブ北海道工場, アイシン北海道(株)

3班 (株)キメラ, (株)日本製鋼所室蘭製作所

6) 展示会 20社出展

7) エクスカーション 参加者 16名

8) 懇親会 参加者 350名(札幌後楽園ホテル)

7. 技術講習会に関する事項(定款第5条-(2))

(1) 「あらためて見直す鑄造技術」とシンポジウム「鑄鉄の材質と鑄造欠陥対策」

日時 平成22年5月21日(金) 10:00~16:50

場所 近畿大学 11月ホール(小ホール)

参加者 91名

題目及び講師

1) 「鑄物企業とパラダイムシフト」

(株)岡本 堀江孝男

2) 「凍結鑄型鑄造プラントの実際」

(株)三共合金鑄造所 松元秀人

3) 「空気バブリング法等による鑄鉄溶湯の不純物除去技術」

(株)木村鑄造所 菅野利猛

シンポジウム 「鑄鉄の材質と鑄造欠陥対策」

(鑄鉄研究部会)

4) 「鑄鉄の強度特性」

室蘭工業大学 清水一道

5) 「鑄鉄の衝撃特性」

近畿大学 旗手 稔

6) 「鑄鉄の材質改善と複合化」

岩手大学 平塚貞人

7) 「鑄造欠陥事例のケーススタディ—大阪府立産業技術総合研究所の相談事例から—」

大阪府立産業技術総合研究所 橋堂 忠

8) 「鑄造欠陥事例—三重県工業研究所における相談事例から—」

三重県工業研究所 藤川貴朗

9) 「鑄造品欠陥事例—埼玉県産業技術総合センターにおける相談事例から—」

埼玉県産業技術総合センター 永井 寛

10) 「鑄鉄鑄物の欠陥事例及び対策」

(株)木村鑄造所 水木 徹

(2) 「接合と複合化に関する基礎知識の習得と最新技術動向の紹介」

日時 平成22年10月1日(金) 10:00~17:10

場所 北海道大学 百年記念会館(大会議室)

参加者 48名

題目及び講師

1) 「接合による異種金属材料の複合化」

大阪大学名誉教授 池内建二

2) 「摩擦攪拌接合および摩擦圧接の鑄造品への適用」

光生アルミニウム工業(株) 篠田 剛

3) 「鑄鉄の接合に関する基礎技術」

(株)アイメタルテクノロジー 金子雅和

4) 「鑄鉄によるセラミックスの鑄ぐるみ方法」

近畿大学 富田義弘

5) 「鑄ぐるみによる異種材料の接合条件と鑄造シミュレーションの適用」

旭川高等専門学校 堀川紀孝

6) 「切削チップを再利用した鑄ぐるみ耐摩耗部品」

岩手県工業技術センター 池 浩之

7) 「鑄ぐるみ法による異種材接合および表面被覆」

北海道立総合研究機構 戸羽篤也

8) 「鑄造クラッドの製造技術開発ならびに製品吊り手への鉄棒鑄包みの適用」

(株)日本製鋼所 田中慎二

8. 出版に関する事項（定款第5条一(1)）

- (1) 定期刊行物
会誌「**鑄造工学**」第82巻4号から第83巻3号までの12冊を発行、全会員への配布と希望者に頒布を行った。
- (2) 全国講演大会講演概要集（参加者に配布及び希望者に頒布）
 - 1) 第156回講演概要集 122編
 - 2) 第157回講演概要集 138編
- (3) 技術講習会教材（参加者、維持会員への配布及び希望者に頒布）
 - 1) 「あらためて見直す鑄造技術」とシンポジウム「**鑄鉄の材質と鑄造欠陥対策**」 97ページ
 - 2) 「**鑄造品の接合・複合化の基礎と応用**」 48ページ
- (4) 研究報告書（維持会員への配布と希望者への頒布）
 - 1) 研報105「**鑄造 CAE の活用と品質向上に関する研究**」 鑄造 CAE 研究部会編 257ページ
 - 2) 研報106「**ダイカストの高品質化**」 ダイカスト研究部会編 210ページ
 - 3) 研報107「**アルミニウム鑄造合金のマイクロ組織、機械的性質に及ぼす溶体化処理条件の影響**」 軽合金研究部会 108ページ

9. 各種委員会に関する事項（定款第5条一(6)）

- (1) 企画委員会に関する事項
 - 1) 新公益法人移行認定のための定款変更案の検討策定。
 - 2) 「**鑄鉄品の超音波試験技術者検定合格証**」発行の検討。
 - 3) 他の学協会との連携を推進するための提案策定。
 - 4) 全国講演大会の開催について日本鑄造協会との合同開催を企画検討。
 - 5) 「**若手研究奨励基金**」受賞者の選考。
 - 6) 公益法人改革への対応を実施。
 - 7) 「**鑄物の日**」の検討
 - 8) 若手奨励のための寄付制度の検討。
- (2) 行事企画委員会に関する事項
 - 1) 行事企画委員会の設立。（委員会規定の作成）
 - 2) 支部講演会等の支援を検討。
- (3) 会誌編集委員会に関する事項
 - 1) 第82巻7号を「**環境技術が加速する自動車産業と鑄造技術・産業の未来**」の特集号として発行。
 - 2) 第82巻12号を「**鑄造技術の進歩—21世紀の最初の10年を振りかえって—**」の特集号として発行。
 - 3) 第82巻4号から「**鑄物の凝固基礎理論の進歩**」を連載講座として掲載。
 - 4) 研究論文執筆アドバイザー制度を設立。
 - 5) 投稿規程及び原稿執筆要領の見直し、改訂を実施。
 - 6) 会誌「**鑄造工学**」の掲載記事の種類を拡大、充実

を企画実施。

- 7) 春・秋全国講演大会時において、「**学生優秀講演賞**」に春4名、秋7名を選考。
- 8) 論文賞、網谷賞の選考と推薦を実施。
- 9) 会誌「**鑄造工学**」「**鑄物**」の電子ジャーナル J-STAGE への登載開始（**鑄造工学誌** 1996～2005年の研究論文、技術論文を公開、**鑄物誌** 1995年以前を公開開始）
- (4) 国際関係委員会に関する事項
 - 1) WFC 世界鑄物会議の2016年開催を決定。
 - 2) 日・中・韓交流を全国講演大会において継続。
 - 3) 第69回 WFC（中国）、SPCI-9（エジプト）報告。
- (5) 研究委員会に関する事項
 - 1) 本年度は、11研究部会のうち1常設研究部会が活動を終了し、新部長のもとに新テーマにより継続発足。
 - 2) 活動を終了した研究部会は、研究報告書を作成。また全国講演大会においてオーガナイズドセッションを開催。
 - 3) 各部会の活動状況を紹介するために学会ホームページに掲載。
 - 4) 研究部会の活性化案の企画策定。
 - 5) 4研究部会の設立（①レアアースレス高品位鑄鉄、②高冷却金型による高性能化、③鋼ダイカスト、④引け性などの評価法）
- (6) YFE委員会に関する事項
 - 1) 156回全国講演大会において、YFE 公開子ども鑄物教室（対象：小学生108名）を開催した。
 - 2) 子ども鑄物教室に対して本部予算による補助を検討。
- (7) 財務委員会に関する事項
 - 1) 学会財政の健全運営を図るため、前年度に引き続き、下記の問題について検討。
 - ① 会員増強のための入会勧誘の実施。
 - ② 会費の自動引き落とし制度への加入増進。
 - ③ 広告収入増収のため勧誘活動の実施。
 - 2) 新公益法人認定申請の推進。
 - 3) 平成22年度決算、平成23年度予算案の策定。
- (8) 広報委員会に関する事項
 - 1) 4専門部会の設立（①ホームページ構築専門部会 ②情報ネットワーク専門部会 ③広報情報専門部会 ④バーチャル鑄物博物館専門部会）
- (9) 人材育成委員会に関する事項
 - 1) 日本鑄造協会と共同で「**鑄造カレッジ**」の推進。
 - 2) 平成22年度の鑄造カレッジは関東地区、中部地区及び中国四国地区での開催。
 - 3) 平成23年度の鑄造カレッジは関東地区、中部地区、北陸地区、近畿地区での開催を企画。
 - 4) 鑄造カレッジ修了者とその支部との連携活動を

- YFE委員会を中心に企画検討。
- 5) 鑄造カレッジ修了者の鑄造工学会会員への勧誘。
- (10) 長期ビジョン策定委員会に関する事項

- 1) 第1回長期ビジョン委員会の開催。
- 2) ロードマップの進捗と見直しを実施。

10. 会員移動に関する事項

1) 会員別の増減

会員別	正会員	学生会員	外国会員	維持会員 (事業数)	維持会員 (口数)	名誉会員
H22年3月末	2,597	149	54	368	521	22
H23年3月末	2,525	172	55	365	509	23
増減	-72	+23	+1	-3	-12	+1

2) 支部別の内訳 (平成23年3月末)

支部名	正会員	学生会員	維持会員	同左口数
北海道	56	9	8	9
東北	202	17	33	39
関東	676	47	92	129
北陸	94	18	15	19
東海	812	16	116	167
関西	358	47	57	91
中国四国	215	8	26	35
九州	112	11	17	19

11. 各支部平成22年度事業報告に関する事項

1. 北海道支部

(1) 支部大会

平成22年度北海道支部大会を平成22年4月23日(金)、JSTイノベーションプラザ北海道(札幌市)で開催。午前9時30分から開かれた臨時理事会では、村井支部長の異動に伴う支部長交代が審議され、新たに早川保氏(日本製鋼所・室蘭)が支部長に選任された。引き続き支部評議員会が開かれ、本部理事会報告、平成21年度活動経過および会計報告、平成22年度活動計画および予算案、役員および委員の改選案などが審議された。その後、午前10時30分から支部総会が開催され、評議員会で審議された内容に沿って議事提案が行われ、すべての議案について承認された。また、本年度の支部貢献表彰に選考された高橋典夫氏(札幌高級鑄物(株))、吉本一夫氏(日鋼キャストینگ)に表彰状と記念品が授与された。

総会終了後、昼食をはさんで2件の特別講演が行われた。午前には桃野理事から工学会の長期ビジョンに関する講演があり、午後は「重筋作業を軽減する人と環境にやさしいアシストロボットの開発」と題して、講師に招いた寺島一彦氏(豊橋技術科学大学)から造形

工程、注湯工程、搬送工程等の鑄造ラインのなかで重筋作業を伴う工程の自動化・軽作業化に役立てる技術開発事例の紹介を中心に講演された。その後、研究発表会が行われ、9件の研究報告等に対して質疑や意見等が交わされました。最後に交流会を行い支部大会の全日程を終了した。

(2) 現場技術研修会

平成22年度の鑄造現場技術研修会を平成22年4月22日(木)に札幌市北丘珠の鶴巻工業(株)で開催。午後1時過ぎに同社集会室に集合し、布川工場長らから会社概要の説明を受けた後、鑄造工場、機械加工工場、塗装工場などを見学した。

工場見学の後、午後2時30分過ぎから技術研修会を実施。講師に北芝電機(株)の齋藤年弘氏、渡邊友樹氏を迎え、「誘導加熱の原理と操業」と題して電気誘導炉の溶解原理や溶解作業に関するご講演をいただいた。

(3) 企画・技術委員会

企画委員会を平成22年7月16日(金)と12月7日(火)、平成23年2月28日(月)の3回開催し支部の運営方針について話し合いました。委員会では本部理事会の報告を受けて北海道支部の対応を協議しているが、特に鑄造工学会が策定した長期ビジョンや公益

社団法人への移行に伴って影響を受ける支部の財政や支部行事運営に関わる事項を検討した。また、平成24年度に支部60周年を迎えることから、その記念事業の企画や、現在全国で展開されている「铸造カレッジ」を北海道で実施することなども検討している。

(4) 専門別研究会

専門別研究会は、平成21年度に引き続き、「铸造技術研究会」、「铸造技術教育研究会」、「非鉄鋳物の高度化技術研究会」の3つの専門別研究会を設けて活動。詳細は支部ホームページに掲載。

(5) 会報編集委員会

第90回会報編集会議を平成22年12月15日(水)、第91回会報編集委員会を平成23年3月25日にいずれも午後3時から北海道総研・工業試験場の会議室で開催。第90回会議ではニューズレター第8号と平成23年4月発行予定の支部会報第138号の掲載記事に関する検討を行い、第91回会報編集委員会では第138号掲載記事内容のチェックを実施した。

(6) 支部理事会

平成22年度北海道支部定例理事会が平成23年2月4日(金)午後3時からKKRホテル札幌(札幌市)で開催。早川支部長挨拶の後、津村企画委員長の議事進行で本部理事会での審議事項から要点が報告、平成22年度の支部活動報告として支部大会、第157回全国大会報告、北海道YFE铸造現場技術研修会、専門別研究会、企画委員会、編集委員会などの活動実績がそれぞれの担当者から報告された。次に事務局から平成22年度の間接決算見通しについて報告があり承認された。引き続き、平成23年度の活動計画・予算案が提案され、その中で平成23年度の支部大会を平成23年4月22日(金)に函館市で開催することを確認した。

(7) 第157回全国大会準備委員会

日本铸造工学会第157回全国講演大会が平成22年10月1日(金)～4日(月)の日程で北海道大学・工学部(札幌市)で開催された。大会は、大会開催の準備は、北海道支部に桃野正氏(室蘭工大)を委員長とする大会準備実行委員会を設け、3回の打ち合わせ会合を行って行事ごとの担当を決めて当たり、本年4月からは、早川支部長を中心とする大会実行委員会に改め、平成22年7月16日(金)、9月2日(木)の2回にわたって打ち合わせ会合を行い、大会の万全を期した。

大会は日本铸造協会との共同開催で、10月1日は技術講演会と公開鋳物教室、2日は講演発表会、特別講演会および懇親会、3日は前日に引き続いて講演発表会、4日は工場見学会の行事が、全国から500名を超える会員が参加して盛大に行われました。

2. 東北支部

(1) 理事会

平成22年度定例理事会

開催日:平成23年3月23日(水)15:00～

開催場所:いわて県民情報交流センター(アイーナ)

*震災のため、開催中止

(2) 平成22年度支部総会・表彰式、支部第41回山形大会

開催日:平成22年4月21日(水)～22日(木)

開催場所:ホテル キャッスル 3F 万葉

参加者:76名

支部総会:平成21年度事業報告・収支報告承認

平成22年度事業計画の審議・承認

表彰式:大平賞・菅井和人氏

(山形県工業技術センター)

金子賞・佐々木亨氏

(ティービーアール㈱)

井川賞・河内美穂子氏(㈱ハラチュウ)

井川賞・坂本一吉氏(高周波鋳造㈱)

報告:

1) ㈱日本鋳造工学会長期ビジョンについて

東北支部長

麻生 節夫氏

2) 「東北に「おける鋳鉄原材料の流通状況調査結果」

(地独)岩手県工業技術センター

高川 貫仁氏

特別講演:

1) 「金属の摩耗とその評価方法」

秋田大学

麻生 節夫氏

2) 「鋳鉄の黒鉛化不良・・・その原因と対策・・・」

岩手大学

堀江 皓氏

工場見学会(4月22日)

・山形クリエイティブ㈱

山形県東天童市山口字大仏1655

参加者:28名

(3) 鋳造技術部会

1) 第81回鋳造技術部会

開催日:平成22年7月15日(木)

開催場所:奥州市鋳物技術交流センター

岩手県奥州市水沢区羽田町明正131

参加者:46名

講演概要:

①Al-Si-Cu合金溶湯の減圧凝固法を用いた溶湯品質の評価の検討

(地独)岩手工業技術センター

○岩清水康二氏他

②高温鋳型と冷し金を用いた指向性凝固

東北大学

○後藤 育壮氏他

③新規鋳造材料を用いた金型技術の高度化

(㈱渡辺鋳造所)

○石井 和夫氏他

- ④硬質粉末充てん被覆アーク溶接棒による硬化肉盛層の変態特性
秋田大学 ○鄧素娟氏他
- ⑤高マンガン片状黒鉛鑄鉄の諸特性と自動車部品への応用
岩手大学 ○堀江 皓氏他
- 2) 第82回鑄造技術部会
開催日：平成23年3月8日(火)
開催場所：山形国際ホテル
山形市香澄町3-4-5
参加者：38名
講演概要：
①薄肉球状黒鉛鑄鉄の黒鉛粒数に及ぼす希土類硫化物の影響
岩手大学 ○小綿 利憲氏他
②組織を微細化したフェライト系ステンレス鑄鋼の諸特性
山形県工業技術センター ○松木 俊朝氏他
③高精度流動長試験を用いたAl-Si合金の流動限界固相率の評価と流動解析への応用
東北大学 ○榎原 和広氏他
④減圧鑄造法によるAl-Si-Cu系溶湯の溶湯評価に及ぼすストロンチウムの影響
(地独) 岩手県工業技術センター
岩清水康二氏
⑤Ni-Mn系球状黒鉛鑄鉄の恒温処理
山形県工業技術センター ○佐藤 昇氏他
- (4) 第19回東北支部YFE大会
開催日：平成23年3月16日(水)～17日(木)
開催場所：つなぎ温泉「静温荘」
岩手県盛岡市繁字湯の館33
*震災のため、中止、次年度へ延期
- (5) 第10回夏期鑄造技術講座
開催日：平成22年9月1日(水)～3日(金)
開催場所：奥州市鑄物技術交流センター
奥州市水沢区羽田町字明正131
参加者：24名
1日目 平成22年9月1日(水)
「鑄造欠陥を少なくする生型砂処理の基本」
システムサンド研究所 代表 上原 信二氏
「銅合金鑄物の材料特性」
東京工業大学 名誉教授 神尾 彰彦氏
2日目 平成22年9月2日(木)
○井川賞受賞者 講演会
①「高い素球状黒鉛鑄鉄とステンレス鋼との摩擦攪拌接合特性に及ぼす接合条件の影響」
㈱ハラチュウ 河内美穂子氏
②「凝固解析による方案対策事例」
高周波鑄造㈱ 阿部 慎也氏
- ③「溶湯処理による球状黒鉛鑄鉄の材質改善」
水沢鑄工所㈱ 熊谷 朋也氏
④「鑄鋼の熱間割れについて」
山形県工業技術センター 藤野 知樹氏
⑤「鑄鉄溶湯からの脱マンガン」
岩手県工業技術センター 高川 貴仁氏
⑥「高マンガン球状黒鉛鑄鉄の炭化物挙動に関する研究」
北光金属工業㈱ 大月 栄治氏
○事例講演会
①「工場での体験について」
美和ロック㈱盛岡工場 山田 元氏
②「鑄物屋のたたらと素材リサイクル」
岩手県工業技術センター 勝負澤善行氏
③「接種について」
㈱日下レアメタル研究所 杉本 安一氏
○特別講演会
①「鑄鉄の黒鉛化不良 -その原因と対策-」
岩手大学客員教授・前支部長 堀江 皓氏
②「鑄造材料の摩耗」
秋田大学 教授・支部長 麻生 節夫氏
3日目 平成22年9月3日(金)
○実習
(1) 砂試験：○米倉 勇雄
(奥州市鑄物技術交流センター)
岩清水康二
(岩手県工業技術センター)
(2) 材質試験：○高川 貴仁
(岩手県工業技術センター)
阿部 峻(岩手大学)
(3) 組織観察：○池 浩之
(岩手県工業技術センター)
小綿 利憲(岩手大学)
○講演
「鑄造欠陥対策の原則と最近の動向」
岩手大学 客員教授 竹本 義明氏
- (6) 支部会報第46号は、平成23年3月末発行
3. 関東支部
(1) 総会
平成22年度通常総会
平成22年4月23日(金)
於 日立金属高輪和彊館(出席者：55名)
主な議事 平成21年度事業報告・収支報告
平成22年度事業計画・収支予算
(2) 理事会
幹事会：5回開催 理事会：5回開催

- (3) 第22回加山記念講演会
平成22年4月23日(金)
於 日立金属高輪和彊館(出席者:65名)
講演題目; 鋳物づくりのための「鋳鉄の凝固」
講師 早稲田大学基幹理工学部 教授 中江 秀雄氏
- (4) 顧問会
平成22年8月19日(木)
カフェ コットンクラブ 高田馬場で開催した。
(出席者:42名)
- (5) 研究委員会
支部講演会2回, 日本鋳造工学会関東支部・都立産業技術研究センター合同セミナーを開催した。
- 1) 第81回支部講演会「最近の鋳造CAEの発達と高付加価値鋳物の商品開発事例について学ぶ」
日時:平成22年8月19日(水) 15時~17時
於 早稲田大学理工学部西早稲田キャンパス 55号館N棟1階第2会議室(参加者:44名)
- ①最近の鋳造・凝固シミュレーション
株式会社イーケーケージャパン 久保 公雄氏
- ②高付加価値鋳物の商品開発事例
伊藤鉄工株式会社 松本 誠氏
- 2) 第82回支部講演会「インフラを支えるマンホール技術とマグネシウムをとりまく最近の状況」
日時:平成22年12月2日(木) 15時~17時
於 日立金属高輪和彊館3階 大会議場(参加者:48名)
- ①インフラを支えるマンホールの評価技術
株式会社G&U技術研究センター 田中 博氏
- ②最近のマグネシウムの状況
社団法人日本マグネシウム協会 小原 久氏
- 3) 日本鋳造工学会関東支部, 都立産業技術研究センター合同セミナー「ダイカストの欠陥制御のための基礎講座」
日時:平成22年10月29日(金) 13時~17時
於:東京都立産業技術研究センター 講堂(参加者:106名)
- ①これからの自動車向けダイカストの方向性と要求品質
日産自動車株式会社 神戸 洋史氏
- ②各種欠陥の生成要因と制御のとりくみの歴史
社団法人日本ダイカスト協会 西 直美氏
- ③欠陥サイズと機械的性質に関する従来研究
早稲田大学 吉田 誠氏
- ④溶湯品質とハードスポット
東京都立産業技術研究センター 佐藤 健二氏
- ⑤アルミニウムダイカストの溶接と欠陥
リョービ株式会社 駒崎 徹氏
- ⑥欠陥を低減するための製品設計
日立金属株式会社 金内 良夫氏
- (6) 現場鋳造技術研究会
企画委員会を1回, 研究会を3回(内, 1回は工場見学会併催)を開催した。他に外部発表を1回行った。
- 1) 企画委員会:日時 平成22年5月17日(月)
於 株式会社瓢屋 東京支社 会議室
- 2) 第120回研究会:平成22年7月23日(金)
於 佐藤会館
- ①工場見学 株式会社コヤマ
- ②事例発表(3件)
「微量元素の影響についての考察」
株式会社コヤマ 製造部 生産技術課 安田 浩之氏
「高所作業における安全対策」
ジャパンメタル株式会社 生産技術 角田 賢志氏
「高付加価値鋳物の開発事例(球状黒鉛鋳鉄製品の薄肉軽量化)」
伊藤鉄工株式会社 技術部 松本 誠氏
- 3) 第121回研究会:平成22年11月26日(金)
於 早稲田大学各務記念材料技術研究所
- ① 特別講演(1件)
「生型造型ラインの生産性向上」
株式会社スギヤマ 望月 栄治氏
- ② 事例発表(3件)
「プレーキドラム鋳仕上げ工程の生産性改善」
テクノメタル株式会社 鋳造設備課 宮下 一弘氏
「鋳造ラインの稼働率向上-注湯鋳俵搬送工程のチョコ停対策-」
日立金属株式会社 真岡工場製造センター 鋳鉄Gr 保全係 山代伊津雄氏
「不定形耐火物工場のゴミゼロ活動」
日本ルツボ株式会社 宮寄 大輔氏
- 4) 外部発表:平成22年12月11日(金)
於 近畿大学
- ① 社団法人日本鋳造工学会関西支部平成22年度講習会「第5回鋳造セミナー」において関東支部における現場鋳造技術研究会の活動内容を紹介した。
- 5) 第122回研究会:平成23年3月11日(金)
於 早稲田大学各務記念材料技術研究所
- ① 事例発表(4件)
- 1) 「大型プレーキドラム砂噴み不良低減」
福島製網株式会社 相模工場

相模ドラム課技手 結城 雅道氏

- 2) 「生造型型ライにおける『砂不足の解消と清浄化』

株式会社ヤマトインテック 事業本部
素形材部 技術課 技術班 笠松 恒正氏

- 3) 「DIFF BOX クサレ対策」

株式会社アイメタルテクノロジー
北茨城素形材工場製造技術G 佐藤 康人氏

- 4) 「ディーゼル用シリンダーヘッド鑄造粗材検査廃却品“ゼロ”への挑戦」

日産自動車株式会社 栃木工場
第2製造部第3技術課 海老澤智也氏

(7) YFE企画委員会

鑄物体験教室を1回工場見学会2回を下記の通り開催した。

1) YFE 鑄物体験教室の開催

独立行政法人物質・材料研究機構での一般公開の中の一つの行事を関東支部の共催として実施

平成22年4月18日(日)

開催場所: 独立行政法人物質・材料研究機構

内容: 「鑄鉄の溶解鑄造実演」

鑄鉄を溶解し、フライパン等の小物を砂型鑄造で作製する。3回実演

鑄鉄に親しんでもらえるようにベーゴマで遊んでもらう。

展示: 日立金属株式会社より展示用サイコロ鑄鉄鑄物

日用品鑄物, ポスター展示

参加者: 鑄造実演の見学者は200名

2) 工場見学会の開催

①第1回「妥協のない物づくり」

いすゞ自動車株式会社藤沢工場

日時: 平成22年9月10日(金) 14時~17時
(参加者19名)

内容: 工場見学および下記講演1件

講演 「自動車会社における材料(素材)屋さんの仕事」

いすゞ自動車株式会社 要素技術部

先行技術グループ 茂泉 健氏

②第2回「より安全な都市空間の創出をめざして」

株式会社G&U技術研究センター

日時: 平成23年1月12日(水)13時~17時
(参加者9名)

内容: 工場見学および下記講演1件

講演 「マンホールふたの諸課題」

株式会社G&U技術研究センター

試験・検査部 部長 平山 明彦氏

(8) 広報委員会

- 1) 日本鑄造工学会関東支部のホームページの運営: 毎月更新した(期間平成22年4月~平成23年3月)。

- 2) 「支部だより」No.27(平成21年度支部活動のまとめ)の編集ホームページに掲載した。

- 3) 平成22年1月にリニューアルしたホームページのバグを随時修正した。

- 4) 平成22年10月より, 支部案内の各イベントをHP上で申込出来るシステムを追加した。

- 5) No.28「支部だより(平成22年度支部活動のまとめ)」: 編集中・平成23年4月掲載予定。

6) 本部関係活動:

- ①会誌「鑄造工学」Vol.82(12010)4月号<支部だより>に「関東支部活動報告」投稿予定

- ②会誌: 鑄造工学「現場技術改善事例」掲載向け執筆原稿依頼候補支部20社を本部へ推薦

<<HPの具体的更新内容>>

「関東支部ご案内」の更新: 平成22, 23年度支部役員名簿, 平成22年度年間行事予定賞表など掲載

「会員のページ」更新: 平成22年度支部通常総会資料, No.27「支部だより」

③各委員会活動

<研究委員会>からの投稿

第22回加山記念講演, 第81支部講演大会, 関東支部・都立産業技術研究センター合同セミナーの案内掲載

<YFE企画委員会>

・2010(H22)/4/14: 鑄鉄の溶解鑄造実演 in NIMS

・2010(H22)/9/10: YFE工場見学(いすゞ自動車株式会社藤沢工場)案内と工場見学記

・2011(H23)/1/12: YFE工場見学(株式会社G&U技術研究センター)案内と工場見学記

<リレーエッセイ>

・No.33: 「手ニス, 足ニス, ロニス」(4月UP)
東京工業大学 手塚 裕康氏

・No.34: 「鑄造カレッジ」のエピソード(5月UP)
石原技術士事務所 石原 安興氏

・No.35: 「凝固に関する話題」(8月UP)
埼玉大学 加藤 寛氏

・No.36: 「円高, 税, インセンティブ, 新興国の競争力, 日本の・・・」(9月UP)
日産自動車 浅井 宏一氏

・No.37: 「ものづくり日本の再生」(11月UP)
ものづくり大学 鈴木 克美氏

- ・No. 38 : 人材育成と「三つ子の魂」(12月UP)
株式会社IHI 黒木 康德氏
 - ・No. 39 : 「零細企業と精神論」(H23年2月UP)
株式会社永瀬留十郎工場 永瀬 重一氏
- <「会員便り」>
- ・「五街道をあるく」夫婦二人旅：続3 東海道と芭蕉
株式会社トウチュウ 青木 正氏
 - ・「恩師鹿島次郎先生の思い出」
株式会社田口型範 田口 順氏
- <「鋳物用語解体新書」>No. 19~29 掲載、以下の用語が挙げられた。
- ・「ダボとホゾ」、「研り」と「鉄砲」、「根太(ねだ)」、「おしゃか」と「ねこ」のその後、「型ずれ、はぐみ、ぐいち」、「タップ」、「のみ」、「堰(せき)」、「むくりあげ」、鋳物の「鋳」、「可鍛コロとメカス」
- <誰でも分かる技術「誰でも分かる鋳物基礎講座」>
- ・「生型(その2)」2. 生型使用材料(完) :
アイメタルテクノロジー株式会社
佐藤 和則氏

(9) 人材育成委員会

- 1) 第1回委員会(22.4.26) : 日本鋳造協会「鋳造カレッジ」22年度開催スケジュール、カリキュラムと講師について他
- 2) 第2回委員会(22.12.6) : 日本鋳造協会「鋳造カレッジ」22年度インターンシップの検討、23年度のカリキュラム及び講師の検討、日本鋳造協会「新人教育講座」開催支援の件他
- 3) 第3回委員会(23.2.15) : 日本鋳造協会「鋳造カレッジ」22年度の進捗状況と反省、23年度カリキュラム他
開催計画案の検討、24年度に向けたテキスト改訂の件他

4. 北陸支部

(1) 支部総会

開催日 : 2010年5月13日(木)
開催場所 : 石川県工業試験場
議 題 : ①2009年度事業報告及び会計報告
②2010年度事業計画及び事業予算
③支部理事の件 他

(2) 特別講演会(YFEと共催)

開催日 : 2010年5月13日(木)
開催場所 : 石川県工業試験場
参加者 : 40名

特別講演 : 「鋳造競争力を格段に向上させる品質保証システムの開発」

甲南大学 教授 長坂 悦敬君
: 「IT・環境・エネルギー時代に受け継がれる310年の伝統技術」

福田金属箔粉工業(株) 常務取締役 梶田 治君

(3) 工場見学会(YFEと共催)

開催日 : 2010年10月21日(木)

参加者 : 38名

見学先 : ①(株)明石合銅
②(株)協和製作所

(4) 技術講習会(YFEと共催)

開催日 : 2010年11月30日(火)

開催場所 : ポリテクセンター富山

参加者 : 51名

講演1 : 「もの造りと安全活動」

日野自動車(株)鋳造部 部長 兼(株)日本鋳造学会関東支部 支部長 井田 雅也君

講演2 : 「鋳鉄造型ラインの設備稼働率「90%」への挑戦」

ヤンマーキャステクノ(株) 代表取締役社長

玉崎 由弘君

(5) 若手技術者・研究者技術交流講演会(YFEと共催)

開催日 : 2011年3月9日(木)

開催場所 : 石川県工業試験場

参加者 : 52名

特別講演 : 「レアアースメタルを含まない溶存酸素制御による薄肉球状黒鉛鋳鉄の製造」

室蘭工業大学 教授 桃野 正君

講演1 : 「球状黒鉛鋳鉄の黒鉛球状化に及ぼす微量元素 Sn および Sb の影響」

富山大学 川原 俊明君

富山大学 川端 常真君

富山大学 古井 光明君

富山大学 松田 健二君

富山大学 池野 進君

コマツキャステックス株式会社 原 敬道君

講演2 : 「多角形ロータ回転法で製造した半凝固スラリーによるAl-Si系合金の半凝固押出加工」

富山大学 森 奈奈虹君

富山県立大学 上谷 保裕君

三協マテリアル株式会社 土肥 正芳君

富山大学 松田 健二君

富山大学 池野 進君

講演3 : 「我社の技術開発動向について」

(株)明石合銅 明石 隆史君

講演4 : 「CAE(シミュレーション)を使った不良改善」

- 石川可鍛製鉄㈱ 山本 洋平君
石川可鍛製鉄㈱ 角井 俊彦君
(6) 理事会・企画委員会
4回

5. 東海支部

(1) 支部総会

- 開催日 平成22年4月9日
会場 愛知県産業労働センター1001会議室
(参加者107名)
議事 平成21年度事業報告
平成21年度決算報告
平成22、23年度支部長及び役員体制
平成22年度事業計画(案)
平成22年度予算(案)

(2) 講演会

- 1) 開催日 平成22年4月9日
会場 愛知県産業労働センター1001会議室
(参加者107名)
「はばたけ、ものづくりの担い手たち—職業能力
開発大学校での技術者育成—」
前東海職業能力開発大学校 校長
名古屋大学名誉教授 野村 宏之氏
- 2) 開催日 平成22年7月16日
会場 愛知県産業労働センター1001会議室
(参加者121名)
「欧州の最新ダイカスト事情」
(株)アクトコーポレーション 代表取締役
海老澤賜寿雄氏
「鑄鉄の改革, 新たな取り組み, 鑄鉄としてのが
んばり」
虹技㈱ 代表取締役 堀田 一之氏
- 3) 開催日 平成22年9月16日
会場 長野県機械金属健康保険組合
(参加55名)
「鑄造組織の基礎と最近の研究」
三重県工業研究所 主幹研究員 藤川 貴朗氏
「鑄鉄生産用生型管理の基礎を見直す」
新東工業㈱ 副マネージャー 橋本 邦弘氏
「鑄鉄溶接時に発生するピンホールに及ぼす母
材成分の影響の解明」
(株)木村鑄造所 主任 水木 徹氏
「亜鉛メッキ鋼板からの脱亜鉛処理技術開発」
トヨタ自動車㈱ 主任 架谷 武宏氏
「切削油が付着した切粉の洗浄乾燥による鑄造
原材料への資源化技術の開発」
森川産業㈱ 執行役員 寺島 宗好氏
- 4) 開催日 平成22年11月16日
会場 じゅうろくプラザ (参加151名)

- 「グローバル時代におけるものづくりの展望」
経済産業省製造産業局 素形材産業室長
都築 直史氏
「電気自動車の登場で社会は大きく変わるか」
(株)パワーモーターシステム 代表取締役社長
田中博一郎氏
「地球環境課題を切り口とした鑄造技術の進化
と方向」
トヨタ自動車㈱ 鍛圧・表改生支部 主査
水野 慎也氏

5) 開催日 平成23年2月9日

- 会場 アクトシティ浜松 研修交流センター音
楽工房ホール (参加88名)
「アルミニウム合金鑄物の力学特性の展望」
豊橋技術科学大学 名誉教授 小林 俊郎氏
「差圧鑄造法で作製したアルミニウム合金砂型
鑄造品」
石川県工業試験場 専門研究員 藤井 要氏
「マグネシウム合金のセミソリッド射出成形加
工技術の開発」
産業技術総合研究所 研究員 村上雄一朗氏
「凝固制御技術を活用したチクソキャストイン
グ法の開発」
静岡県工業技術研究所 上席研究員
岩澤 秀氏
「ダイカスト金型における油を冷媒としたジャ
ケット式内冷法」
リョービ㈱ 課長 井澤 龍介氏

(3) 工場見学会

- 開催日 平成23年2月10日 (参加89名)
場所 東海精機㈱ 本社工場
・カーエアコン用コンプレッサーダイカスト部品
のトップメーカー
・PF法と局部加圧法を組み合わせた独自の鑄造法
「T-PFD法」を確立し、月産約85万ショットを
量産実用化中
ヤマハ発動機㈱ 磐田南工場
・2輪車・船外機・自動車のアルミおよび鑄鉄部
品の鑄造工場
・SyS体制による開発～製造まで一体となったも
のづくり体制
・様々な工法 (DC, LP, GD) や材質 (Al, FC) に
対応

(4) 講習会

- 1) 開催日 平成22年9月11日
会場 (株)シャインズ (参加94名)
「鑄鉄の組織とその特性」
大同大学 教授 青山 正治氏

- 「鑄鉄溶解の基礎と応用」
 (株)木村鑄造所 取締役 菅野 利猛氏
- 「鑄鉄鑄造方案の基礎」
 松田技術士事務所 松田 政夫氏
- 「CAEに基づく欠陥予測とその対策事例」
 アイシン高丘(株) チームリーダー 西戸 誠志氏
- 「鑄型の基礎」
 新東工業(株) 副マネージャー 橋本 邦弘氏
- 2) 開催日 平成22年11月13日
 会場 (株)シャインズ (参加85名)
 「アルミニウム合金の組織と特性」
 日軽エムシーアルミ(株) 技術顧問 北岡 山治氏
- 「高品質なアルミニウム合金鑄物を作るために」
 (株)豊田中央研究所 主席研究員 岩堀 弘昭氏
- 「ダイカストの基礎と最新技術の動向」
 (株)豊田自動織機 主査 富士田義夫氏
- 「各種アルミニウム鑄造法の基礎」
 元)トヨタ自動車(株) 升田 隆一氏
- 「CAEによる凝固・湯流れシミュレーションの基礎と活用」
 高知工科大学 教授 大塚 幸男氏
- (5) 研究部会
- 1) 鑄鉄鑄物研究部会
- ①第29回鑄鉄鑄物研究部会 テーマ：海外鑄物工業の発展と課題
 開催日 平成22年6月24日
 会場 愛知県産業労働センター (参加48名)
- ②第30回鑄鉄鑄物研究部会 テーマ：工場見学(三河地区)
 開催日 平成22年10月12日 (参加17名)
 会場 (株)ニノミヤ 本社工場 (株)古久根 本社碧南工場・西尾工場
- ③第31回鑄鉄鑄物研究部会 テーマ：もの作り支援ツールとデータベース
 開催日 平成22年12月17日 (参加49名)
 会場 愛知県産業労働センター
- ④第32回鑄鉄鑄物研究部会 テーマ：新しい鑄造技術の展望と技術情報
 開催日 平成23年3月2日 (参加35名)
 会場 名古屋市工業研究所
- 2) 非鉄鑄物研究部会
- ①第96回非鉄鑄物研究部会 テーマ：ダイカストの品質向上・安定化技術
 開催日 平成22年6月16日 (参加49名)
 会場 名古屋中小企業振興会館第7会議室
- ②第97回非鉄鑄物研究部会 テーマ：アルミニウム合金の凝固と鑄物品質
 開催日 平成22年9月9日 (参加53名)
 会場 名古屋中小企業振興会館第7会議室
- ③第98回非鉄鑄物研究部会 テーマ：ダイカスト離型剤と塗布技術
 開催日 平成22年12月8日 (参加77名)
 会場 愛知県産業労働センター
- ④第99回非鉄鑄物研究部会 テーマ：表面処理による金型寿命および製品品質向上技術
 開催日 平成22年3月4日 (参加76名)
 会場 名古屋市工業研究所第2会議室
- 3) 鑄造先端プロセス研究部会
- ①第52回鑄造先端プロセス研究部会
 テーマ：「溶解・鑄造技術(第14回)～アルミ溶湯処理技術：鑄造・軽圧の両視点から～」
 開催日 平成22年6月25日 (参加59名)
 会場 名古屋駅前イノベーションハブ
- ②第53回鑄造先端プロセス研究部会
 テーマ：「特別企画 ～海外の鑄物事情～」
 開催日 平成22年9月3日 (参加21名)
 会場 愛知県産業労働センター
- ③第54回鑄造先端プロセス研究部会
 テーマ：「溶解・鑄造技術(第15回)～アルミ溶湯処理技術～」
 開催日 平成22年12月15日 (参加30名)
 会場 名古屋駅前イノベーションハブ
- ④第55回鑄造先端プロセス研究部会
 テーマ：「プロセス技術(第21回)～資源・リサイクル特集～」
 開催日 平成23年3月9日 (参加21名)
 会場 名古屋駅前イノベーションハブ
- (6) 若手鑄造エンジニア懇話会
- ①子供いもの教室
 開催日 平成22年7月17日 (参加27名)
 会場 新東工業(株) 豊川製作所
- ②工場見学会
 開催日 平成22年8月27日 (参加29名)
 会場 核融合科学研究所・KYB(株)岐阜北工場
- ③東海YFEフォーラム'10
 開催日 平成22年11月19日 (参加33名)
 会場 名古屋市工業研究所
- ④YFE技術講習会
 開催日 平成23年3月11日 (参加24名)
 会場 岐阜県ハートフルスクエアG大研修室
- (7) 中部地区鑄造カレッジ(日本鑄造協会主催・日本鑄造工学会連携)
- 1) 開催日 平成22年6月12日～平成23年2月21日
 会場 愛知県鑄物工業協同組合・機械振興会館・アイシン高丘(株)・新東工業(株)・トヨ

タ自動車㈱・㈱木村鋳造所

(受講者 27 名)

開校式・講義 30 コマ(含む、ケーススタディ)・
インターンシップ
工場見学・修了式

(8) 役員会

1) 顧問理事会

開催日 平成 22 年 4 月 9 日

場 所 キャッスルプラザ

2) 企画委員会

開催日 平成 22 年 5 月 14 日

場 所 愛知県産業労働センター

3) 理事会

開催日 平成 22 年 6 月 18 日

場 所 愛知県産業労働センター

4) 表彰担当理事会・企画担当理事会

開催日 平成 22 年 10 月 8 日

場 所 愛知県産業労働センター

5) 理事会

開催日 平成 22 年 10 月 29 日

場 所 愛知県産業労働センター

6) 研究部会委員会・支部表彰選考委員会

開催日 平成 23 年 1 月 21 日

場 所 愛知県産業労働センター

7) 企画担当理事会

開催日 平成 23 年 2 月 18 日

場 所 愛知県産業労働センター

8) 理事会

開催日 平成 23 年 3 月 11 日

場 所 愛知県産業労働センター

(9) 表彰

1) 平成 23 年度(社)日本鋳造工学会東海支部
表彰受賞者

第 44 回支部賞 (10 名)

本村 英人氏 (株)豊田自動織機

杉浦 章夫氏 クロダイト工業㈱

稲垣 欣一郎氏 トヨタ自動車㈱

山口 一郎氏 旭テック㈱

下地 浩次氏 伊藤機工㈱

仲柴 貴史氏 新東工業㈱

多賀 俊朗氏 アイシン高丘㈱

池田 輝彦氏 稲垣工業㈱

前本 寿一氏 愛知機械工業㈱

夏目 嘉彦氏 (株)コヤマ

第 44 回奨励賞 (2 名)

水谷 予志生氏 岐阜県機械材料研究所

山下 貴氏 (株)豊田自動織機

第 24 回堤記念賞 (3 名)

尾村 直紀氏 (独)産業技術総合研究所

井澤 龍介氏 リョービ㈱

岡田 裕二氏 トヨタ自動車㈱

第 18 回功労賞 (2 名)

河部 昭雄氏 静岡県工業技術研究所

高木 浩氏 クロダイト工業㈱

特別功労賞 (2 名)

滝田 光晴氏 元名古屋大学

初山 圭司氏 元アイシン高丘㈱

第 2 回功績賞 (1 名)

青山 正治氏 大同大学

感謝状 (2 名)

松田 政夫氏 松田技術士事務所

久保田 純男氏 (株)木村鋳造所

2) 永井科学技術財団

技術賞

三島亮人氏・神谷英紀氏・板倉輝彦氏 (株)マルサン木
型製作所

6. 関西支部

1) 通常会合

顧問会(1回), 理事会(5回), 常任理事会(6回),
評議員会(1回), 企画委員会(1回), 研究運営委員
会(1回), 表彰者選考委員会(1回)

2) 支部大会, 総会, 講習会,

(1) 評議員会, 総会, 特別講演会

開催日:平成 22 年 4 月 17 日(土)

場 所:近畿大学 38 号館 2 階 多目的利用室

参加者 37 名

特別講演:「日本の鋳造業と取引について」

日本鋳造協会会長 中谷 兼武

(2) 春季講演大会, 表彰式・交流会

開催日:平成 22 年 6 月 12 日(土)

場 所:(講演会)近畿大学 15 号館 1 階 マル
チメディアルーム

参加者 90 名

(交流会)近畿大学 本館地下食堂 KURE

参加者 80 名

i) 支部表彰式

ii) 平成 21 年度研究奨励助成金・研究成果報告
2 件

「摩擦攪拌鋳による鋳鉄表面の強靱化」

大阪府立大学大学院

辻川 正人, 森重 大樹(院)

ヤンマー㈱ 本咲 利幸, 岡 正徳

「アルミニウム合金地金の急速加熱溶体化処
理の実用化」

関西大学

三宅 秀和, 星山 康洋, 三宅 徹(研究生)

(株)アサヒセイレン 谷山 延吉, 平野健太郎

- iii) 第3回 石野賞授賞記念講演 1件
 「鑄造エンジニアリングの課題と夢」
 大阪大学名誉教授、アイ・イー・ソリューション(株)代表取締役 大中 逸雄
- iv) 特別講演
 「鑄造欠陥の考え方」
 早稲田大学教授 中江 秀雄
- (3) 秋季講演大会 (研究奨励賞の受賞者2件選考)
 開催日:平成22年11月26日(金)
 場 所:近畿大学 11月ホール3階 小ホール
 参加者 89名
- i) 研究発表 14題
- (4) 鑄造セミナー
 開催日:平成22年12月11日(土)
 10:00~17:10
 場 所:近畿大学 38号館2階 多目的利用室
 参加者 50名
 テーマ:第5回 鑄造セミナー
 「5S通じた企業改善の取り組み」
 光洋鑄造(株) 白江 肇英
 「鑄鉄鑄物ラインの生産性向上活動」
 三菱自動車工業(株) 松田 忠孝
 「生型鑄物工場の設備更新事例」
 太洋マシナリー(株) 芳浦 良治
 「溶解設備の変更 キュボラから高周波誘導炉へ」
 (株)吉年 尾鼻 美規
 「現場鑄造技術研究会活動内容について」
 アイメタルテクノロジー(株) 佐藤 和則
 「アルミナ系球状骨材の特徴と効果」
 山川産業(株) 川上 学
- 総合討論
 座長
 日立造船(株) 毛利 勝一
- (5) 例会
 開催日:平成23年2月10日(木)
 10:30~17:00
 場 所:近畿大学 38号館2階 多目的利用室
 参加者 78名
 「エネルギー情勢と工場の省エネルギーについて」
 (株)大阪ガス エネルギー事業部 前田 章雄
 「誘導電気炉の最新技術動向と使いこなし」
 (株)富士電機サーモシステムズ 高野 敬
 「レアアース現状と今後」
 バンストマテリアルジャパン(株) 河又 大介
 「球状化剤中のレアアースについて」
 大阪特殊合金(株) 齊藤 武史

「鑄鉄と希土類元素 (RE)」

岩手大学 特任教授 堀江 皓
 「鑄鉄材料の黒鉛化ならび黒鉛球状化に対するCeを中心とした希土類元素の役割」

近畿大学 理工学部 教授 木口 昭二

総合討論

(参加予定者)

岩手大学 特任 堀江 皓

近畿大学 理工学部 教授 木口 昭二

大阪府立産業技術総合研究所 橋堂 忠

3) 研究会

○アドヴァンスト・テクノロジー研究会(AT研究会)

委員長 辻川 正人君

平成22年度は関西支部の鑄造懇話会および鑄物・材料研究会と合同で、技術交流を目的とし組織形成をテーマにした第一回関西支部合同研究会を開催した。

○鑄物・材料研究会

委員長 入澤 毅君

平成22年度第1回鑄物・材料研究科は関西支部の鑄造懇話会と合同で開催した。第2回は支部の3研究会合同で開催した。第1回は40名、第2回は56名が参加した。議論が闊達に行われ、会員相互の交流に寄与した。

○消失模型鑄造法研究会

委員長 池永 明君

EPCおよびFMプロセスにおける人工砂導入を主な企画テーマにして4回の研究会を開催した。また中国EPC国際会議(隔年開催)に参加するとともに、日本は中国のEPC分野の台頭にどう向き合うべきかを議論した。

○鑄造懇話会

委員長 毛利 勝一君

第24回鑄造懇話会は、鑄物・材料研究会と合同で開催した。また、第25回鑄造懇話会は、支部の3研究会合同で開催した。第24回は40名、第25回は56名が参加した。議論が闊達に行われ、会員相互の交流に寄与した。

4) 広報委員会

関西支部インターネットのホームページを通じて支部及び本部行事等の広報活動を行った。

支部ホームページ・アドレス:

<http://www.mpd.ams.eng.osaka-u.ac.jp/jfskansai/>

関西支部のホームページには日本鑄造工学会アドレス <http://www.jfs.or.jp/>より入る。

5) YFE委員会

①「学生・院生、若手研究者・技術者による発表大会」(YFE発表大会)

日 時:平成22年12月22日(水) 13:30~17:20

会 場:近畿大学38号館2階 多目的利用室

参加者:71名

講 演:研究発表 8件, 技術発表など 4件

研修・勉強・研究のための活動であると同時に、

学生、若手技術者、技能者、研究者によるネットワーク作りの一環として企画した。終了後、交流会開催

②「会社見学会」

修士1年、3回生を対象にした会社見学会を開催
浪速工業(株) 平成23年3月15日(火)
(株)大阪合金工業所 平成23年3月16日(水)
(株)三共合金鋳造所 平成23年3月11日(金)
光洋鋳造(株) 平成23年3月17日(木)

6) 新活動委員会

○研修講座

例年通り(株)素形材センターと共催で8月2日から6日にかけて「鋳鉄の基礎と応用」講座を兵庫県立工業技術センターにおいて開催した。

参加者の延べ人数は155名で昨年の139名より若干受講者数は増加しているが、ほぼ例年通りの受講者数であった。今年度の見学は(株)三共合金と山川産業(株)の2社を見学した。見学先の受入人数の都合から見学のみ定員を30名に限定した。三共合金では凍結鋳造ラインでの鋳込み作業を見学し、塗型剤の種類や適した鋳物形状についてなど活発な質疑応答が行われた。また山川産業では鋳物砂試験を見学し、電子顕微鏡による欠陥原因の調査などの説明を受けた。

7) 鋳造中核人材育成事業

○鋳造カレッジ 平成23年度近畿地区開講予定

8) 第156回全国講演大会開催に関する準備

開催日程:平成22年5月21日(金)～5月24日(月)
会 場:近畿大学東大阪キャンパス・シエラトン
都ホテル大阪

5月21日(金) 技術講習会、懇親ゴルフ大会

5月22日(土) 研究発表講演会(論文賞記念講演、オーガナイズドセッション)、総会、懇親会、エクスカッション、展示会「地球環境・世代に繋げるモノづくり」、YFE大会(鋳物教室)

5月23日(日) 研究発表講演会(オーガナイズドセッション)、YFE大会(講演、ジュニア鋳物教室)
展示会「地球環境・世代に繋げるモノづくり」

5月24日(月) 工場見学会

参加者数

講演大会 634名、懇親会 410名、エクスカッション 23名、工場見学会 116名

YFE大会 約50名、YFE公開ジュニア鋳物教室 約71名、懇親ゴルフ大会 30名、展示会「地球環境・世代に繋げるモノづくり」(出展企業29社、企画展示ブース7ブース、28研究室) 入場者:延べ900名(推定)

実行委員会

第2回 5月14日(金) たかつガーデン

第3回 6月12日(土) 近畿大学 15号館1階
マルチメディアルーム

第4回 7月9日(金) 百楽

9) 石野賞(第3回)

大中 逸雄君 大阪大学名誉教授 支部顧問

10) 支部表彰者

(1) 功労賞(第30回)(2名)

福田 勝君 (株)福田博商店

毛利 勝一君 日立造船(株)

(2) 技術功労賞(第40回)3名

荒木 修君 虹技ファンドライ(株)

大川 博史君 (株)栗本鐵工所 加賀屋工場

神之田基一君 (株)クボタ 枚方製造所

(3) 研究奨励賞(第27回)(2件)

中安 友明君 関西大学大学院

丸山 徹君 関西大学 化学生命工学部

小林 武君 //

平井 良政君 (株)栗本鐵工所

佐藤 知広君 //

丸山 徹君 関西大学 化学生命工学部

小林 武君 //

(4) 関西支部奨学賞(第12回)(6名)

富阪 泰洋 近畿大学 理工学部 機械工学科
スズキ(株)

松井 基修 近畿大学 理工学部 機械工学科
コマツ(小松製作所(株))

林 永記 大阪府立大学大学院工学研究科
ダイキン工業(株)

森 勇人 大阪府立大学 工学部
マテリアル工学科 共英製鋼(株)

日浦 拓巳 関西大学化学生命工学部 化学・
物質工学科 (株)ナカキン

渡邊 浩史 関西大学化学生命工学部 化学・
物質工学科 三協・立山ホールデ
ィングス(株)

(5) 支部研究奨励助成金支給者(1件)

藤井 英俊君 大阪大学接合科学研究所

共同研究者:山口 泰文(コマツ),木口 昭二(近畿
大学)

研究課題:摩耗攪拌プロセスによる鋳鉄の表面硬化

7. 中国四国支部

(1) 支部総会

開催日:平成22年4月27日(火)

場 所:広島市工業技術センター

議 題:1)平成21年度事業報告

2)平成21年度決算報告

- 3) 平成22年度事業計画
- 4) 平成22年度予算
- 5) 支部表彰
- 6) その他

(2) 理事会および常任理事会

1) 理事会

開催日：平成22年4月27日(火)
 場 所：広島市工業技術センター
 出席者：28名(委任状を含む)
 議 題：1) 平成21年度事業報告
 2) 平成21年度決算報告
 3) 平成22年度事業計画
 4) 平成22年度予算
 5) 支部表彰
 6) その他

2) 常任理事会

支部行事に先立ち4回開催

・第1回常任理事会

開催日：平成22年4月13日(火)
 場 所：広島市工業技術センター
 出席者：13名(委任状を含む)
 議 題：1) 平成21年度支部事業報告, 決算報告
 2) 平成22年度支部事業計画, 予算
 3) 総会・講演会の準備状況報告
 4) 第159回全国大会について
 5) 産業振興センターとの連携について
 6) YFE 鑄造技術研究会について
 7) 鑄造カレッジの状況報告
 8) 本部学生奨励賞の学会費補助
 9) 役員名簿の修正について

・第2回常任理事会

開催日：平成22年7月12日(月)
 場 所：広島市工業技術センター
 出席者：12名(委任状を含む)
 議 題：1) 第159回全国講演大会の準備について
 2) YFE 鑄造技術研究会について
 3) 鑄造カレッジの開催状況について
 4) その他

・第3回常任理事会

開催日：平成22年9月17日(金)
 場 所：広島市工業技術センター
 出席者：12名(委任状を含む)
 議 題：1) 本部学会表彰の候補者推薦について
 2) 支部研究発表会と講演講習会について
 3) 第159回全国講演大会の準備について
 4) 支部60周年について
 5) こしき33号について

・第4回常任理事会

開催日：平成23年1月25日(火)

場 所：広島市工業技術センター

出席者：13名(委任状を含む)

- 議 題：1) 支部役員の改選の件
 2) 平成23年度 支部表彰の件
 3) 平成23年度 総会の件
 4) 第159回全国講演大会の準備について
 5) その他

(3) 役員

平成21,22年度(第30期)の役員

支 部 長 小西 正明(広島工業大学工学部)
 副支部長 下西 淳(マツダ㈱)
 副支部長 野村 芳彦(エムジープレジジョン㈱)
 顧 問 石田 俊一(日鋼マテリアル㈱)
 同 片島 三朗(広島大学名誉教授)
 同 小松眞一郎(近畿大学名誉教授)
 同 佐野 弘明(三菱重工交通機器エンジニアリング㈱)
 同 塩田 俊雄(近畿大学名誉教授)
 同 吉野 克己(ヨシワ工業㈱)
 同 柳澤 平(広島大学名誉教授)

常任理事(10名)

伊藤 誠(㈱ダイハツメタル)
 糸藤 春喜(㈱宇部スチール)
 尾木 哲夫(三菱重工業㈱機械事業部)
 桑原 修(広島市工業技術センター)
 谷 耕治(新居浜工業高等専門学校)
 友廣 和典(友鉄工業㈱)
 旗手 稔(近畿大学工学部)
 福部 英治(広島アルミニウム工業㈱)
 藤原 慎二(アサゴエ工業㈱)
 松木 一弘(広島大学大学院)

理事(12名)

今西 寛文(㈱今西製作所)
 尾添 伸明(島根県産業技術センター)
 笠原 康正(㈱北川鉄工所)
 久保田修示(日鋼マテリアル㈱)
 澤本 章(山口大学教育学部)
 田中 保昭(大和重工㈱)
 筒井 幹治(㈱シンコー)
 花房 龍男(広島県立総合技術研究所)
 日野 実(岡山県工業技術センター)
 細川 順司(ヨシワ工業㈱)
 眞鍋 豊士(高知県工業技術センター)
 佐原 康信(三菱重工交通機器エンジニアリング㈱)

監査(2名)

九十九 徹(㈱ツチヨシ産業)
 眞部 哲(西村黒鉛㈱)

(4) 支部表彰

功労賞 九十九 徹 君(㈱ツチヨシ産業)

- 奨励賞 遠藤 栄治 君 (㈱キャスト)
- 高原 直樹 君 (広島アルミニウム工業㈱)
- 片島賞 研究論文：2件
- 技術論文：1件
- 技術報告：1件
- 現場改善事例：3件
- 連載講座：1件
- (5) 支部研究発表会
- 開催日：平成22年12月9日(木)
- 場 所：広島市工業技術センター
- 後 援：(財)広島市産業振興センター
- 参加者：58名
- 発 表：4件
- 「各種注湯流接種剤の違いによる黒鉛粒数への影響」
- (㈱北川鉄工所 金森 康太君, 坂本 建治君
- 「アルミニウム casting 品の光輝性に及ぼす表面処理の影響」
- 岡山県工業技術センター 日野 実君
- 村上 浩二君
- (㈱サーテック永田 永田 教人君
- 光軽金属工業㈱ 金築 秀樹君, 河合 定夫君
- 「β型Ti合金の材質制御と強度特性」
- 広大工 中田 真生君, 柏木 崇宏君
- 広大工 崔 龍範君, 松木 一弘君
- 「接種効果の確認について」
- 日鋼マテリアル㈱ 広藤 朋一君, 松尾 義裕君
- (6) 鑄造技術講演会・情報交換会
- (1) 開催日：平成22年4月27日(水)
- 場 所：広島市工業技術センター
- 共 催：(財)広島市産業振興センター
- 参加者：52名
- 平成22年度支部奨励賞受賞講演
- 「極薄肉と厚肉部をもつ高精度部品の量産化」
- 広島アルミニウム工業㈱ 高原 直樹君
- 「精密鑄造による合金工具鋼鑄鋼材の高強度化技術」
- キャスト㈱ 遠藤 栄治君
- 特別講演
- 「ものづくりとエネルギー」
- K2 Ecology 代表 木崎 勉君
- 広島市産業振興センターとの合同講演
- 「亜鉛メッキ鋼板からの脱亜鉛処理技術開発」
- K2 Ecology 代表 木崎 勉君
- 「鋼板の機能化に伴う鑄鉄の材質への影響」
- 近畿大学理工学部 工博 米田 博幸君
- 情報交換会 料亭「くり川」
- 参加者：35名
- (2) 開催日：平成22年12月9日(木)
- 場 所：広島市工業技術センター
- 後 援：(財)広島市産業振興センター
- 参加者：57名
- 鑄造技術に関する最近の動向
- 「最新の鑄造CAEとグローバル展開」
- クオリカ㈱ 迫 伸生君
- 「台湾の鑄物事情」
- (㈱宇部スチール 糸藤 春喜君
- 「鑄鉄の材質」出版・編集に向けて
- 「鑄鉄の強度特性」
- 室蘭工業大学工学部 清水 一道君
- 「鑄鉄の衝撃特性」
- 近畿大学工学部 旗手 稔君
- 特別講演
- 「シッパーサイクルシステムの構築を目指して」
- 一室蘭プロジェクト
- 室蘭工業大学工学部 清水 一道君
- (7) 九州支部との合同研究会, 工場見学
- 開催日：平成23年1月17日(月)
- 場 所：九州大学箱崎キャンパス創造パビリオン
- 昭和鉄工(㈱古賀工場 (工場見学)
- 参加者：40名
- 合同研究会
- 「Co基自溶合金溶射皮膜の組織制御」
- 富士岐工産㈱ 坂田 一則君
- 「APKライン生産性向上活動」
- 武田鑄造㈱ 野見 祐一君
- 「取鍋用コーティング耐火物の開発」
- 大和重工㈱ 豊田 茂君
- 「ステンレス鋼の微細化材としての高Nb鑄鉄の新しい応用」
- 長崎大学 ○香川 明男君
- 岩手大学 水本 将之君
- 工場見学会
- 昭和鉄工(㈱古賀工場
- (8) YFE鑄造技術研究会
- (1) 代表者会議
- 開催日：平成23年3月17日(木)
- 場 所：大和重工(㈱吉田工場
- 出席者：5名
- 議 題：1)平成22年度活動報告
- 2)平成23年度活動計画
- 3)その他
- (2) 工場見学会, イブニングセミナー, 情報交換会
- 開催日：平成22年10月15日(金), 16日(土)
- 参加者 30名
- 工場見学会
- ナカシマプロペラ㈱ 玉島工場

- イブニングセミナー（国民宿舎 良寛荘）
「大形プロペラの製造プロセス」
ナカシマプロペラ㈱ 生末 佳男君
- 情報交換会 21名参加
- 研究会（4件）
「X線CT スキャナの铸造分野への応用事例」
島根県産業技術センター 尾添 伸明君
「アルミナ系球状人工砂の冷却能評価事例」
山川産業㈱ 小楠 竜也君
「APKライン生産性向上活動」
武田铸造㈱ 野見 祐一君
「マグネシウム部材へのレーザ応用」
岡山県工業技術センター 日野 実君
- (3) いいもの研究部会
- 1) 第30回研究部会
開催日：平成22年8月5日(木)
場 所：広島市工業技術センター
参加者：28名
- 勉強会（4件）
「接種効果の確認について」
日鋼マテリアル㈱ 広藤 朋一君
「アルミナ系球状人工砂の冷却能評価事例（2）」
山川産業㈱ 小楠 竜也君
「フラン鑄型からのSOx発生低減策」
群栄化学工業㈱ 馬場 和明君
「Chunky Gr.の文献レビュー「対策編」」
㈱宇部スチール 糸藤 春喜君
- 情報交換会 17名参加
- 2) 第31回研究部会
開催日：平成23年3月17日(木)
場 所：大和重工㈱吉田工場
参加者：27名
- 勉強会（3件）
「REフリー球状化剤使用の現状」
㈱宇部スチール 糸藤 春喜君
「鑄物ホーロー浴槽について」
大和重工㈱吉田工場 大前 弘幸君
「大和重工における現場改善事例」
大和重工㈱吉田工場 真野 誠之君
- 鑄造相談事例に関するフリーディスカッション
- 情報交換会 24名参加
- (4) YFE 社会貢献事業（第5回こども鑄物教室）
開催日 平成22年11月7日(日)
場 所 広島市交通科学館
参加者 54名
- 情報交換会 11名参加
- (5) 本部 YFE 委員会
第156, 157回全国大会においてそれぞれ開催。

- (9) 「ものづくりコラボレーション大賞」の受賞
支部における「こども鑄物教室」の活動が認められ、
第9回ものづくりコラボレーション大賞を受賞。

○賞の概要

主 催：鋼素形材センター

テーマ：「小学生を対象とした鑄造ものづくり体験
学習会」

○表彰式：平成22年11月12日(金)

於、機械振興会

- (10) 支部会報「こしき」33号

発刊日：平成22年12月9日(木)

8. 九州支部

- (1) 支部理事会（2回）

- (2) 支部評議員会（1回）

- (3) 支部総会、山口賞表彰並びに第63回講演大会

日 時：平成22年4月19日(月)

場 所：福岡県工業技術センター 機械電子研究所

議 題：1) 平成21年度支部事業報告

2) 平成21年度支部決算報告

3) 平成22年度支部事業計画

4) 平成22年度支部予算

5) 山口賞表彰

講 演：

(YFE 特別講演)

「耐熱・難燃性マグネシウム合金鑄造製品の開発及
び評価」

株式会社戸畑製作所 松本 敏治 他

「接種法によるステンレス鋼の結晶粒微細化機構
の解明」

長崎大学大学院 榊 勇人 他

「高クロム鑄鉄内の残留オーステナイト含有量の
電磁非破壊検査」

大分大学工学部 後藤 雄治 他

「圧縮成形によるアルミナ短繊維強化MMC用プリフ
ォームの作製」

長崎大学大学院 平埜 雅道 他

「Al-Cu合金の凝固組織に及ぼす打撃振動の影響」

九州工業大学大学院 安藤 潤平 他

「太陽電池用多結晶シリコンインゴットの一方向
凝固組織に及ぼす振動の影響」

九州大学大学院 内野 隆志 他

- (4) 九州鑄物研究会

- ① 第180回研究会

日 時：平成22年9月14日(火)

場 所：財団法人福岡県中小企業振興センター

(403会議室)

講 演：

「中国の鑄物事情」

株式会社エノモト 経営企画室長 武 宏強

② 第 181 回研究会

(九州支部中四国支部合同研究会)

日 時：平成 23 年 1 月 17 日(月)

場 所：九州大学箱崎キャンパス創造パビリオン,
昭和鉄工(株)古賀工場

講 演：

「C o 基自溶合金溶射皮膜の組織制御」

富士岐工産(株) 坂田 一則

「APK ライン生産性向上活動」

武田 Casting(株) 野見 祐一

「取鍋用コーティング耐火物の開発」

大和重工(株) 豊田 茂

「ステンレス鋼の微細化材としての高 Nb 鋳鉄の新しい応用」

長崎大学 香川 明男 他

工場見学：昭和鉄工(株)古賀工場

(5) 支部 YFE 活動

① 支部 YFE 幹事会

日 時：平成 22 年 4 月 19 日(月)

場 所：福岡県工業技術センター 機械電子研究
所

② 支部 YFE 勉強会

日 時：平成 22 年 4 月 19 日(月)

場 所：福岡県工業技術センター 機械電子研究
所

「耐熱・難燃性マグネシウム合金鑄造製品の開発及び評価」

株式会社戸畑製作所 松本 敏治 他

③ 第 3 回日韓 YFE 学会の進行補助 (本部行事)

Metarurgical Transactions 編集